



降臨

黑龍

降臨

黑龍

HEIRONG DESCEND TO EARTU

黑龍降臨

HEIRONG DESCEND
TO EARTH



黒龍Q城塞

東洋の魔窟^{カスバ}…
ネオ横浜中華自治区^{ヨコハマチナヤイナ}
Q番街にて…

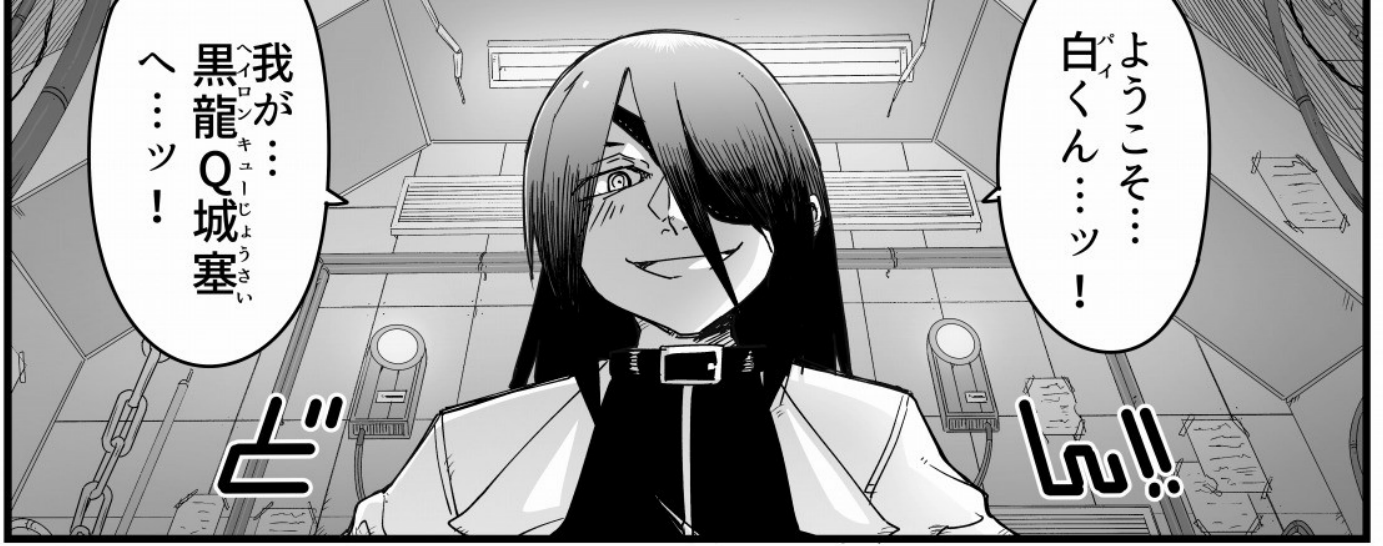


豚足^{トシツ}ぐらい
盗めたり
しないかなあ…

爺爺^{イエイ}の露店^{テントハウス}に
行ったら…



お腹すいた
なあ…



ようこそ…
白くん…ツ!

我が…
黒龍Q城塞
へ…ツ!

ど

い!!



何で…
僕の名前を

君の事なら
全て調査済
だよ…ツ!

親も戸籍計帳も
ない浮浪孤児で
ある事…

ま…

それに今時…
遠隔義体無しで
街をうろつく…
自然主義者…ツ!



“GOD!”
神なら…

今まさに目の前に
いるじゃないか!



君こそ…我らが
ネオ横浜中華自治区の
“GOD!”に従事するに相応しい
存在なのだ…ツ!

それってただ…
そつちの都合が
良いだけじゃ…

それに…
神なんて…
この世に
いるわけ…

ジャンクの殿堂
摩ちゃん信仰義体

の…!!
を…!!
絶対
信頼
でき
る

より過剰な
刺激への招待

博士で安心

龍樹
Nasárjuna

この御方こそ：
遺伝子浄化工学の
粹をもって
誕生した…ッ！

ヘイロン
黒龍Q城塞の“神”
GOD!
である…ッ！
さま…ッ



良いよお
君イ♡♡

お肌も
すべすべ
だし♡♡

凄く
良い♡

入浴中

盗んだ
豚足ばっか
食べてる
からか
なあ♡

ちよつと…
やめえ…

何言ってる
んだ♡♡

これから君は

偉大なる
黒龍サマと
性交するんだ…

だから貧民窟の
臭いを全部落と
さない♡

何…
この香水…

脳の奥が
ピリピリする…

これは私が
開発した…
“悪魔的媚薬”…

この匂いを
嗅げば…
黒龍サマ
だって…
君にメロメロ
だよ♡

もし…僕に
メロメロに
ならなかつ
たら…?

そうだなあ
その時は
…

僕には…
その話を断る
権利なんてない
んでしよう…

元々入るお墓も
ない君には良い
話だろ…?

黒龍Q城塞の
“巨大地下墓地”
に行ってもらおう
…

あッ

よく
解ってる
じゃない
かあ♡

それじゃあ
くれぐれも…
黒龍サマに
失礼の
ないよう
にね♡





じゃあ…
挿入ますね…

うん…♡



あれ…
この感じ…

黒龍さまも
初夜なのかな…

むっ♡
むっ♡



どうですか…?
黒龍さま…?

うん…♡

ゆさっ♡
ゆさっ♡

思ったより
痛くないから
もっと動いて
いいよ♡



黒龍さま!
ごめんな
さいッ!

僕…もう
出そう…
ですッ!



何か…
身体が熱く
なってきた…♡

余は…
気持ちいい
んだろうか…♡



あッ♡
待って♡

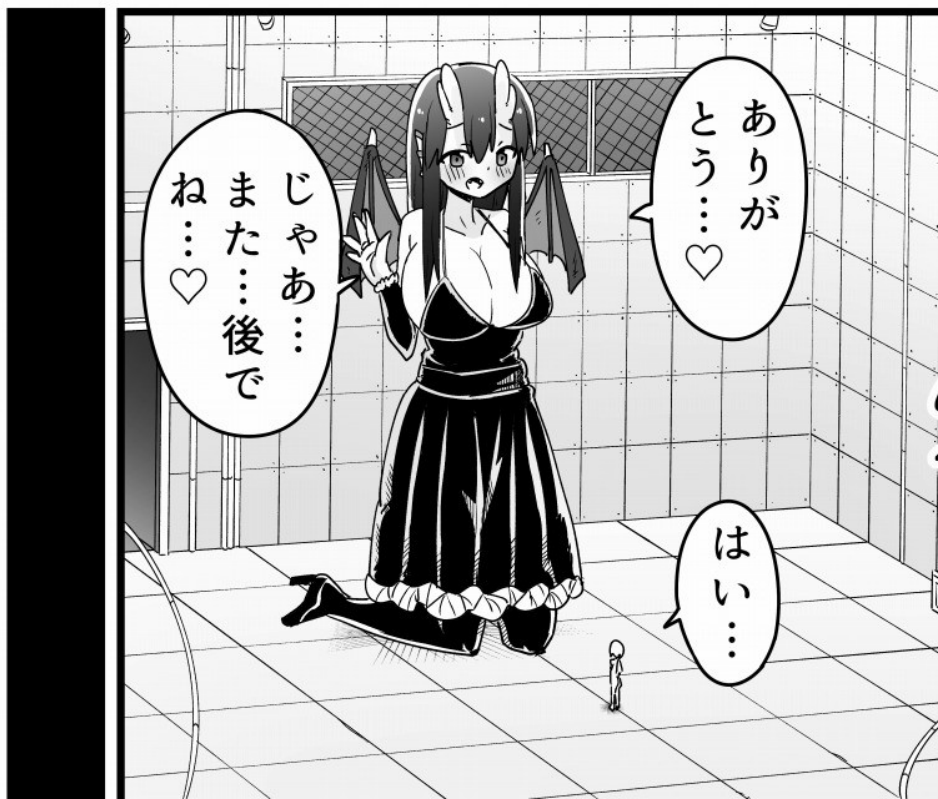
余は
まだ…ッ♡



ちよ…
ちよつと
もろッ!

どいっ
どいっ

ゆ♡



じゃあ…
また…後で
ね…♡

ありが
とう…♡

はい…

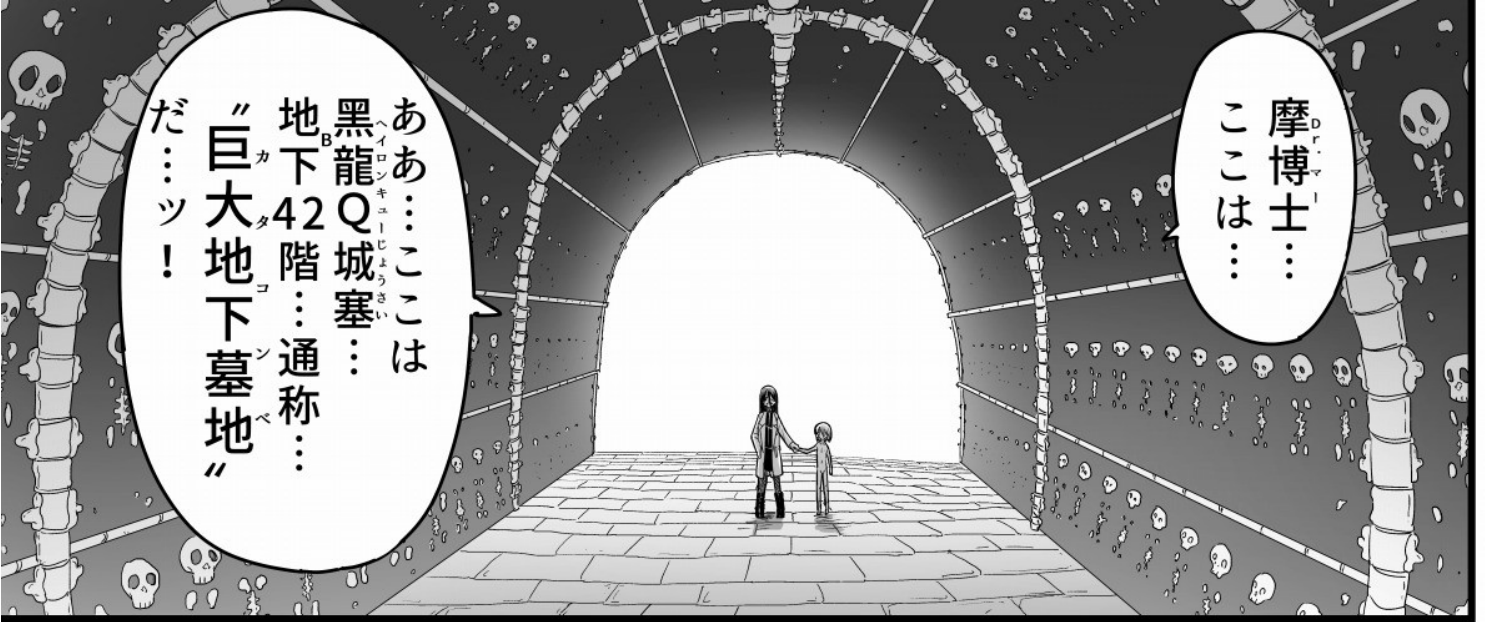


はい…
はい…

白く^バくんお疲れッッ!
地下^バ42階で待つてるよ

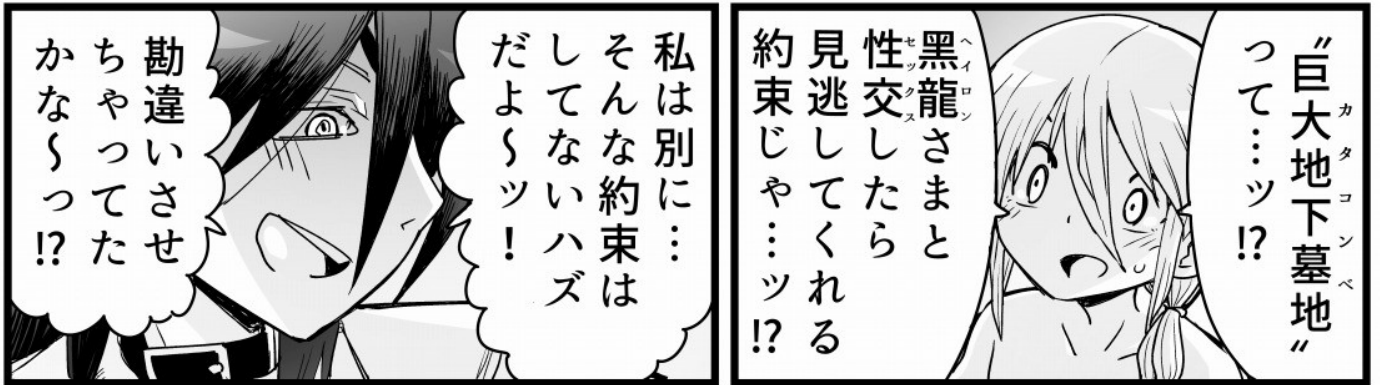
くた…

ぬほ



摩博士：
ここは：

ああ：ここは
黒龍Q城塞：
地下42階：通称：
“巨大地下墓地”
だ：ッ！

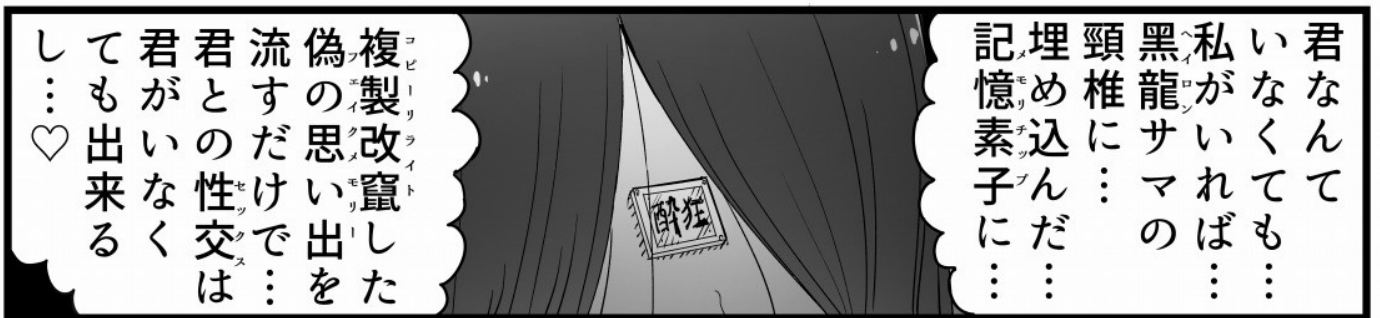


“巨大地下墓地”
つて：ッ！

黒龍さまと
性交したら
見逃してくれる
約束じゃ：ッ！

私は別に：
そんな約束は
してないハズ
だよ：ッ！

勘違いさせ
ちゃった
かな：ッ！



君なんて
いなくても：
私がいれば：
黒龍さまの
頸椎に：
埋め込んだ：
記憶素子に：
：

複製改竄した
偽の思い出を
流すだけで：
君との性交は
君がいなく
しても出来る
し：♡

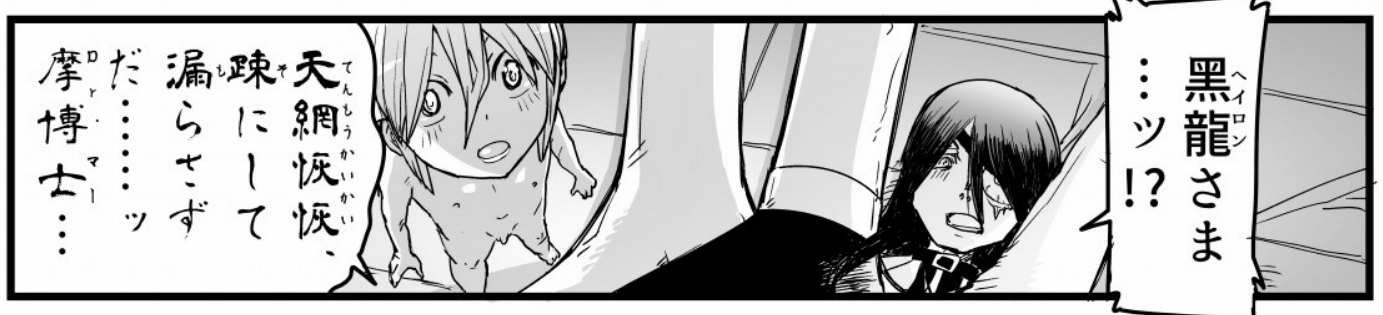


要らない
君の要らない
身体なんて私：
要らないし：
：

君はお墓で
ずっと埋まっていれば
良いんだよ：ッ！

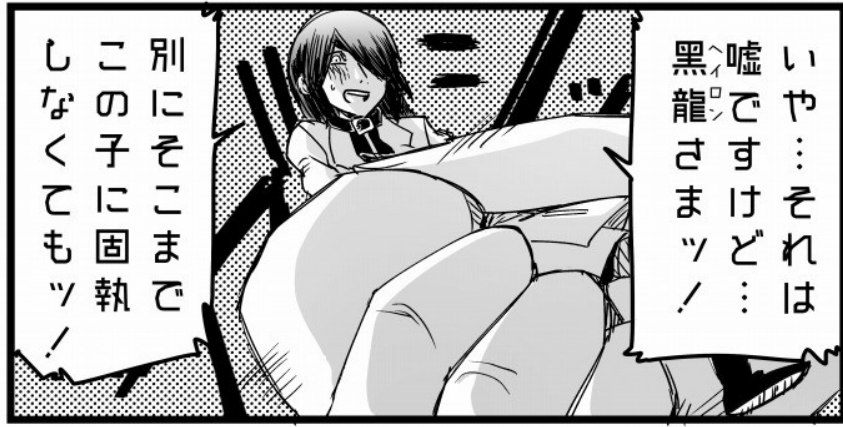
へ：ッ
黒龍さま：ッ！
助けて：ッ！

何だッ！



黒龍さま
：ツ!?

天網恢恢、
疎にして
漏らさず
だ……ッ
摩博士……



いや……それは
嘘ですけど……
黒龍さまッ!

別にそこまで
この子に固執
しなくてもッ!



コ……ッこの子が
“巨大地下墓地”を
見学したいって……

いや……
黒龍さまッ!
えっと……ッ



余は……
白人さんが
気に入った
んだ……ッ!

で…でもッ！
黒龍さま！
私を壊シたら…

誰が貴方の
御世話をする
ンデスカッ！？

黒龍さまは
黒龍口城塞の
中で…私が
いなケレば
生きラレ
ないッ！

そんな訳
あるかッ！

余は
神ぞッ！

ごめんね…
白くん…

私のせいで…
怖い目にあわせ
ちゃって…

いやいや！
黒龍さまが
いなかった
ら…ッ！

埋められ
ちゃって…
ましたよッ！
僕…ッ！



ねえ…
白くん…♡

さっきの
続きしよ…♡



でも僕…
避妊具持っ
ないし…

関係ないよ…
そんなの…♡



もう…摩博士の
云いつけなんて
守らなくて
良いんだよ…

二人で
いっぱい
中出し交尾
しよ…♡

大丈夫なん
ですか…?

ほ

か、♡



黒龍^{ヘイロン}さま…
性交^{セックス}も
良いけど…

僕…もつと
おっぱいが
触りたい…



ほい〜ん♡

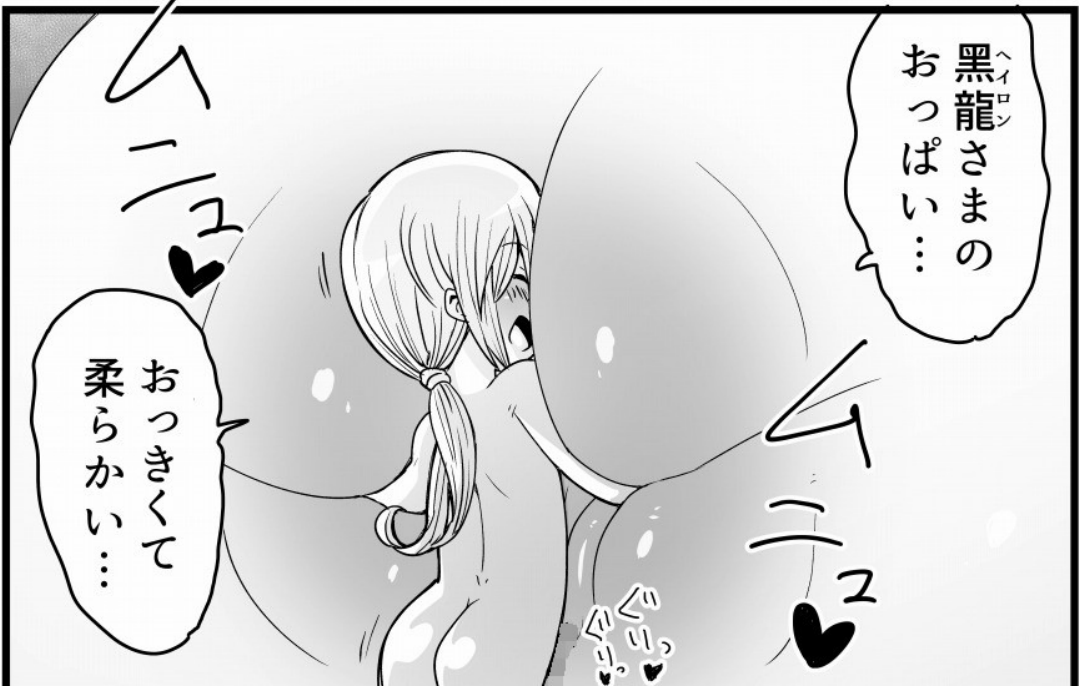


しようが
ないな…
君は…♡

じゃあ…
好きだけ
触って良いよ♡



あっ♡勝手に
吸っちゃだめ
だって…♡



黒龍^{ヘイロン}さまの
おっぱい…

おつきくて
柔らかい…

ねえ…
黒龍さま…
赤ちゃん作る
なら…

黒龍さまの
膣内に入って
射精した方が
良くない？
ですか…？

どう…
白くん…♡

そ…
そうかもツ！
じゃあ…ちよつと
恥ずかしいけど…
白くん…
膣内に入って
くれる…ツ!?

膣内…
苦しくない
かな…♡

はっはっはっ？

はっはっ♡



黒龍さまの
鼓動が聞えて
ドキドキ
する…♡

はい…♡
あったかく
て…♡



余も…♡あツ♡
白くんが…んツ♡
動く度に…ツ♡

あ…ツ♡

あ…ツ♡
すごく…んツ♡
気持ちいい…ツ♡

ん…ツ♡

ん…ツ♡

あん…ツ♡

アミゅ♡

アミゅ♡

黒龍^{ヘイロン}さまあ…♡
あ…♡♡あッ♡
ああ…♡♡

白^{ハイ}くん…♡♡
ん…♡♡あッ♡
気持ち良すぎて
…♡♡

あッ♡

おかしく
なっちゃい
そう…♡♡

あッ♡

ん…♡♡

あ…♡♡
ダメ…♡♡

ああッ♡

あ…♡♡

アッ♡
アッ♡

アッ♡
アッ♡

ぐっ♡
ぐっ♡

ガクッ♡
ガクッ♡



はぁあぁあ

トッちがうん

ぞろぞろ

ゴクゴク

うん

ど

ど

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡



黒龍さまとの
赤ちゃん：
出来るといい
ですね：

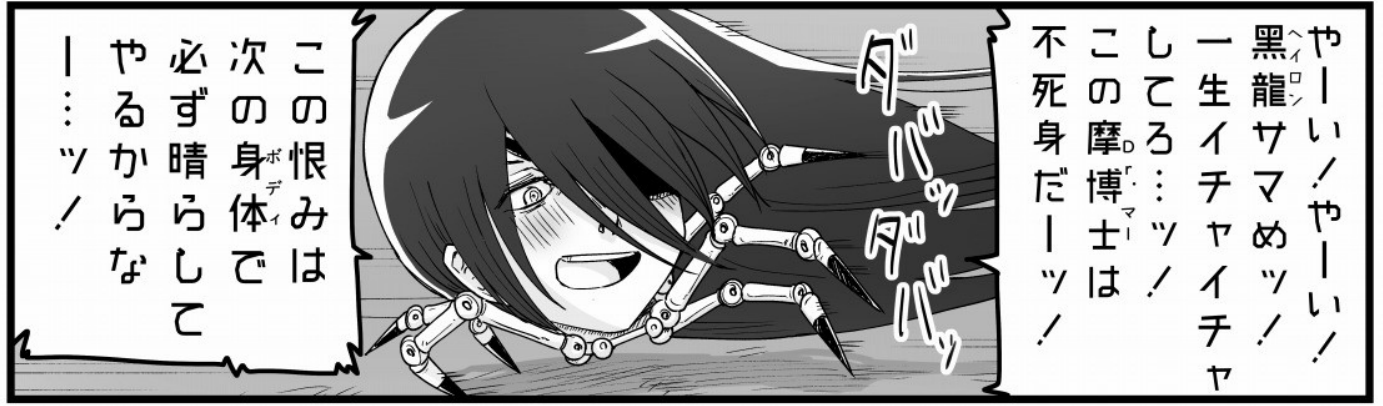
くたっ
たっ

うん：
そうだね
でも：



黒龍さま
つたら

念のため：
もう一回
交尾しよう
か：



やーい／やーい！
黒龍さまめッ！
一生イチャイチャ
してる：ツ！
この摩博士は
不死身だーッ！

この恨みは
次の身体で
必ず晴らして
やるからな
ー：ツ！

終劇...
THE END

魔窟都市横浜Q番街の神、黒龍サマの性奴隷になる少年の話

20××年。ネオ横浜中華自治区をうろつく浮浪孤児の白くん。すると目の前から超近接戦闘型の遠隔義体が近づいてきて白くんを殴り倒して拉致する。

白くんが目を覚ますとそこには摩博士と名乗る人物がいてネオ中華自治区の神である黒龍さまに従事するように言われる…。

用語集

黒龍（ヘイロン）さま
摩博士によって造られた人造神。超人的な知能と身体能力を持つ。

摩博士（Dr. マー）
天才的な義体技術によって財を成し黒龍教という新興宗教を立ち上げた科学者。

浮浪孤児（ロストチル）
戸籍のない孤児。そのため義体登録をする事が出来ない。

黒龍Q城塞
（ヘイロンキューじょうさい）
ネオ横浜Q番街に位置する黒龍教の支部。

悪魔的媚薬（デモンズパフューム）
摩博士制作の香水。嗅いだ生物の知能指数を下げ性欲を増幅させる。

巨大地下墓地（カタコンベ）
黒龍教の巨大共同墓地。信者を義体化させ本人の肉体は巨大地下墓地に安置させている。

追記：初期アイデアメモです。今回は巨大ドラゴン娘に加えて大好きなサイバーパンクものを描きたいと思って、気合を入れて描いてたらすごく描くのに時間がかかってしまいました…。画面の密度をあげる為にサイバーパンクによくある固有名詞にカタカナのルビをふるのを乱用したり実際の中野街に行って写真を撮って背景をトレスしたりしてそれが楽しかったけどかなり大変でした…。あと最近線が荒っぽい漫画が好きなのでいつもより凄く荒っぽくペン入れをしたつもりなんですけど、仕上げしてみると以外と荒っぽくなくなっている…。でも今までの作品のなかでもトップクラスに自分の好きなものを限界を超えてこれでもかってぐらい詰め込んだので思い入れの強い作品になりました。



ヘイロン
黒龍さま

135cm



パイ
白くん

151cm



Dr. マー
摩博士



